令和7年度(2025年度)入学のみんなへ(小6のみんなへ) 中学校(U15)部会の方針

北見市のバスケットボール部に所属していた選手は、今後、部活動がなくなり 地域クラブなどに移籍することになります。「令和8年度末」までに整備を進め ています。移籍する時期は、学校ごとに決めることになります。

認定地域クラブに移籍する際には、友達と一緒に移籍することになります。

初めてバスケをやる人も大歓迎・他競技をやっていた人も大歓迎 一緒にバスケやりませんか! Be Fan!

	構成\大会	春季大会	中体連	秋季大会	U15 選手権	新人大会	クラブ新人
中学校	学校単位	0	0	0	0	0	×
地域クラブ	学校単位	0	0	0	0	0 4	· ·
地域クラブ	混合	0	×	×	0	×	0
選抜クラブ	混合	0	×	×	0	×	0

※ 北見地区クラブ新人大会が開催されるかは未定

認定地域クラブ(学校単位)※北見市が認定した地域クラブで、中学校区の選手で構成されたクラブ 認定地域クラブ(混合)※北見市が認定した地域クラブで、中学校区外から集まった選手で構成されたクラブ 選抜クラブ ※地域を特定せず、選考などを経て集まった選手で構成されたクラブ

青地は地域クラブなどでの活動

		中学1年生(義務7)	中学2年生(義務8)	中学3年生(義務9)
2024	令和6年度	現中1	現中2	現中 3
2025	令和7年度	現小 6	現中1	現中 2
2026	令和8年度	現小5	現小 6	現中1
2027	令和9年度	現小4	現小5	現小 6

※バスケットでは令和8年度末までに(令和9年度から)、地域クラブなどに移籍できるように整備を進めています。準備できたクラブがあれば、令和7年度から、または令和8年度から移籍するクラブもあります。

## 令和7年度(2025年度)入学の保護者の皆さんへ中学校(U15)部会の方針

北見市のバスケットボール部に関わる認定地域クラブやクラブチームの設置は、「令和8年度末」までに完了を目指し整備を進めています。移籍する時期は、 学校ごとに、受け皿が整備できてから移籍となります。

各学校のバスケットボール部は、現在ある設置状況で皆さんをお迎えする予定です。 令和7年度に入学する皆さんは、2学年が終了するまで中学校の部活での活動が可能 です。その後、各学校区にある少年団等が受け皿となり、中学3年生になった令和9 年度(2027年度)は、部活動と同等の認定地域クラブとして、活動を引き継ぎ、引退 まで活動できるように整備を進めています。ただし、整備ができた学校から地域移行 することも認めていますので、この数年間は学校ごとに状況が異なる可能性がありま すが令和8年度末までには地域移行が完了する予定です。

部活動と同じように認定地域クラブでは、各種大会参加補助や就学支援に関わる補助も受けることができます(北見市に相談してください)。どのような大会に出られるかについては、受け皿となる少年団等の指導者や認定地域クラブの指導者に聞いてみてください。

これとは別に、市内にはクラブチームも発足します。部活動に所属せずにクラブチームに所属することも可能です。

現時点で、中体連バスケットボール専門委員会による参加の定義によると「学校単位」での出場となっていることから「中学校部会」として、中学校区での区割りによる認定地域クラブの整備を進めております。中学校区にある少年団等に中学生を受け入れる組織(中学校部など)を立ち上げてもらい、そこへ移籍して活動を継続できるよう考えております。ただし、少年団側で受け入れられない場合は、地域クラブを別途立ち上げる必要が出てきます。令和8年度末までに整備が完了するように働きかけている最中です。1年生・2年生の在籍の変更は、年度初めのチーム登録・選手登録に合わせて行います。(※新たに立ち上がるクラブチームや認定地域クラブでも、複数の中学校の選手が所属するような場合は、学校単位とは認められないのはそのためです)。

(令和7年1月17日現在)

北見地区バスケットボール協会

小学5年生用

令和8年度(2026年度)入学のみんなへ(今の小5のみんなへ) 中学校(U15)部会の方針

北見市のバスケットボール部に所属していた選手は、今後、部活動がなくなり 地域クラブなどに移籍することになります。「令和8年度末」までに整備を進め ています。移籍する時期は、学校ごとに決めることになります。

認定地域クラブに移籍する際には、友達と一緒に移籍することになります。

初めてバスケをやる人も大歓迎・他競技をやっていた人も大歓迎 一緒にバスケやりませんか! Be Fan!

	構成\大会	春季大会	中体連	秋季大会	U15 選手権	新人大会	クラブ新人
中学校	学校単位	0	0	0	0	0	×
地域クラブ	学校単位	0	0	0	0	0	• •
地域クラブ	混合	0	×	×	0	×	0
選抜クラブ	混合	0	×	×	0	×	0

※ 北見地区クラブ新人大会が開催されるかは未定

認定地域クラブ(学校単位)※北見市が認定した地域クラブで、中学校区の選手で構成されたクラブ 認定地域クラブ(混合)※北見市が認定した地域クラブで、中学校区外から集まった選手で構成されたクラブ 選抜クラブ ※地域を特定せず、選考などを経て集まった選手で構成されたクラブ

## 青地は地域クラブなどでの活動

		中学1年生(義務7)	中学2年生(義務8)	中学3年生(義務9)
2025	令和7年度	現小6	現中1	現中 2
2026	令和8年度	現小 5	現小6	現中 1
2027	令和9年度	現小4	現小 5	現小 6
2028	令和 10 年度	現小3	現小4	現小 5

※バスケットでは令和8年度末までに(令和9年度から)、地域クラブなどに移籍できるように整備を進めています。準備できたクラブがあれば、令和7年度から、または令和8年度から移籍するクラブもあります。

## 令和8年度(2026年度)入学の保護者の皆さんへ 中学校(U15)部会の方針

北見市のバスケットボール部に関わる認定地域クラブやクラブチームの設置は、「令和8年度末」までに完了を目指し整備を進めています。移籍する時期は、 学校ごとに、受け皿が整備できてから移籍となります。

各学校のバスケットボール部は、現在ある中学校の部活動か、学校によっては地域クラブ等の状況で皆さんをお迎えすることになります。令和8年度に部活動がある中学校に入学する場合は、1学年が終了するまで中学校の部活での活動が可能です。その後、各学校区にある少年団等が受け皿となり、中学2年生になった令和9年度(2027年度)は、部活動と同等の認定地域クラブとして、活動を引き継ぎ、引退まで活動できるように整備を進めています。ただし、整備ができた学校から地域移行することも認めていますので、この数年間は学校ごとに状況が異なる可能性がありますが令和8年度末までには地域移行が完了する予定です。

部活動と同じように認定地域クラブでは、各種大会参加補助や就学支援に関わる補助も受けることができます(北見市に相談してください)。どのような大会に出られるかについては、受け皿となる少年団等の指導者や認定地域クラブの指導者に聞いてみてください。

これとは別に、市内にはクラブチームも発足します。部活動に所属せずにクラブチームに所属することも可能です。

現時点で、中体連バスケットボール専門委員会による参加の定義によると「学校単位」での出場となっていることから「中学校部会」として、中学校区での区割りによる認定地域クラブの整備を進めております。中学校区にある少年団等に中学生を受け入れる組織(中学校部など)を立ち上げてもらい、そこへ移籍して活動を継続できるよう考えております。ただし、少年団側で受け入れられない場合は、地域クラブを別途立ち上げる必要が出てきます。令和8年度末までに整備が完了するように働きかけている最中です。1年生・2年生の在籍の変更は、年度初めのチーム登録・選手登録に合わせて行います。(※新たに立ち上がるクラブチームや認定地域クラブでも、複数の中学校の選手が所属するような場合は、学校単位とは認められないのはそのためです)。

(令和7年1月17日現在)